

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第49週(令和7年12月1日～令和7年12月7日)

<発生動向>

第49週の定点あたりの報告数はインフルエンザで66.17と前週より増加し、3週連続で警報レベルが続いています。また、市内の学校等からのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が74施設(前週39施設)と増加しています。

インフルエンザは、いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強く、お子様ではまれに急性脳症を起こすことがあります。高齢者や免疫力の低下している方では細菌による肺炎を伴う等、重症になることがあります。外出するときは人込みを避け、マスクの着用を含めた咳エチケットやこまめな手洗い、定期的な換気など感染症対策を続けましょう。発熱等の症状があるときは事前に医療機関に連絡して受診しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	1	162	27	728	212	13,049
つつが虫病	1	1	1	3	21	159
急性脳炎	1	9	1	35	17	544
梅毒	1	110	9	709	116	12,587
播種性クリプトコックス症	1	5	1	11	5	160
百日咳	2	417	18	3,189	380	87,342

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	13	0.57	0.43	67	0.55	5,552	1.44
インフルエンザ	1,522	66.17	50.52	7,998	65.56	173,380	44.99
急性呼吸器感染症	2,701	117.43	114.57	11,714	96.02	341,273	88.80
RSウイルス感染症	13	1.00	0.54	33	0.47	1,362	0.58
咽頭結膜熱	4	0.31	0.46	35	0.50	571	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	2.46	2.00	322	4.60	4,834	2.06
感染性胃腸炎	139	10.69	7.00	343	4.90	8,307	3.55
水痘	4	0.31	0.31	20	0.29	795	0.34
手足口病	1	0.08	0.54	26	0.37	243	0.10
伝染性紅斑	17	1.31	1.62	57	0.81	1,343	0.57
突発性発しん	1	0.08	0.38	28	0.40	473	0.20
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.08	7	0.10	81	0.03
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	1	0.01	100	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	6	0.01
流行性角結膜炎	0	0.00	1.17	44	1.69	489	0.70
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	2	0.13	15	0.03
マイコプラズマ肺炎	9	4.50	2.00	14	0.93	556	1.16
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	2	0.00

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。